



TOKYO
**NUTRITION
FOR GROWTH**
SUMMIT 2021

Food, Health, & Prosperity for All

栄養投資の可能性を引き出すために： 効果的な資金調達の役割

Juan Pablo Uribe

Global Director for Health, Nutrition and Population and Director of GFF



概要

1. なぜ栄養への投資が人的資本 (Human Capital) と生産性に不可欠なのか
2. 栄養改善拡充のための日本信託基金と世界金融ファシリティ (GFF) の付加価値とは？
3. 日本信託基金とGFFが、IDAの投資需要の創出と投資の質の向上に大きな役割を果たした国の事例



栄養への投資は人的資本 (Human Capital) の構築に不可欠

栄養不良でない
子どもの脳



幼少期栄養改善事業への投資によって発育阻害を予防すると...

就学年数↑

修業年限が1年増加



賃金↑

成人の賃金水準が
5~50%上昇



貧困↓

成人後に貧困に陥る
可能性が33%低下



経済↑

GDPが4~11%増加
(アジア、アフリカ)



慢性栄養不良の
子どもの脳



栄養への投資をしなかった場合の経済損失額は...

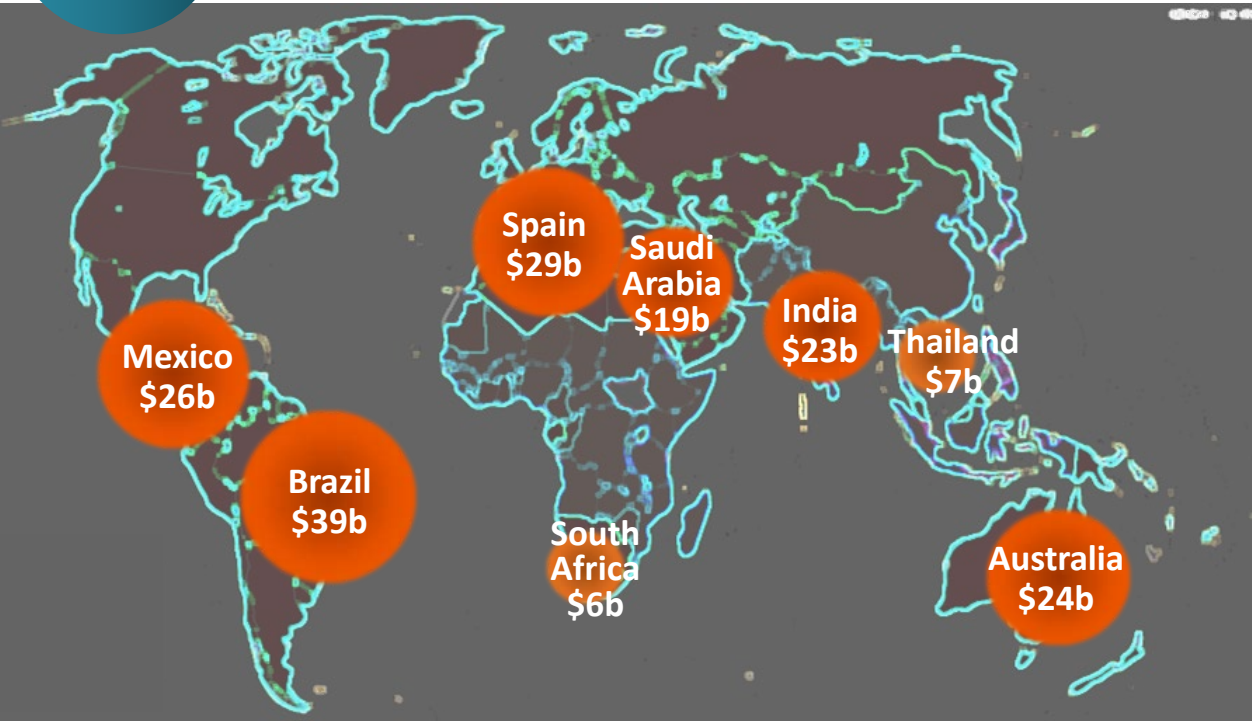
- ▶ 低栄養: 年間3兆米ドル
- ▶ 過体重/肥満: 年間1~2兆米ドル

栄養への投資は、道徳的に重要なだけでなく、 経済的にも重要

肥満に関連する経済的損失

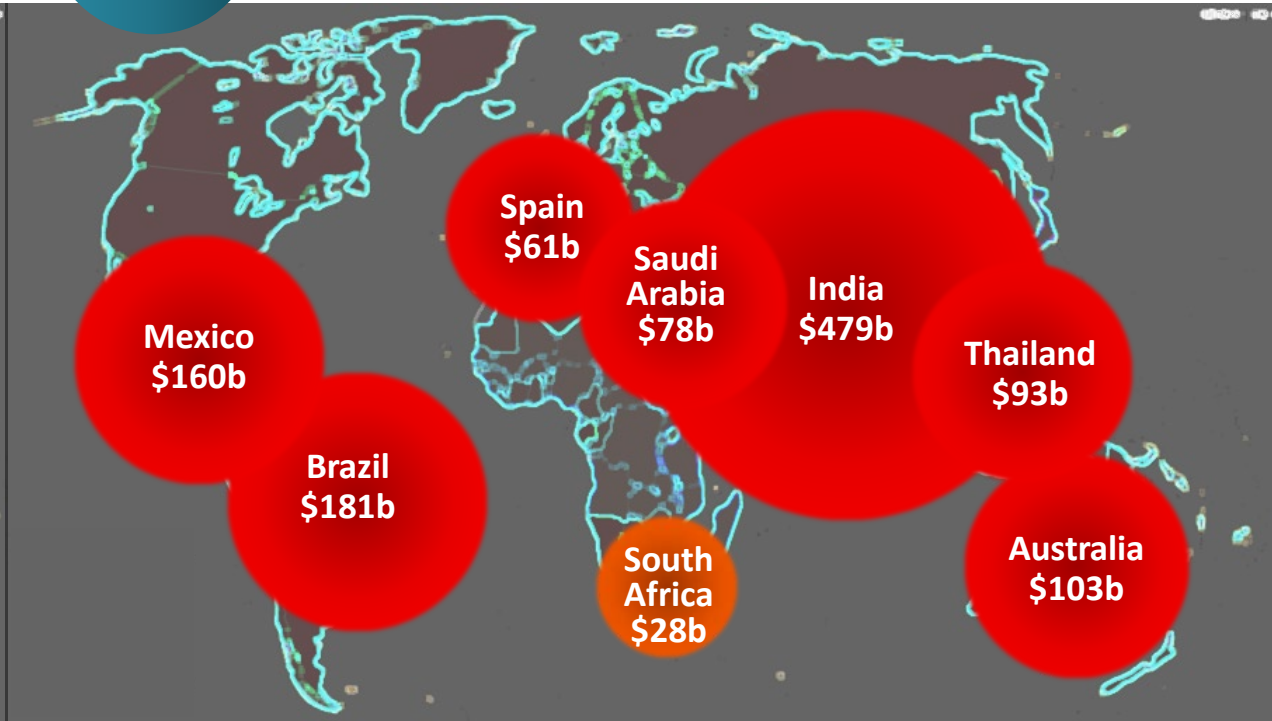
2019年

GDPの1.8%



2060年

GDPの3.6%



Source: [World Obesity Federation and RTI Intl](#), BMJ 2021

栄養ファイナンスの新しいアプローチを促進するための協力

国レベルでの 資金調達に重点を 置く

- ✓ 政府への低コスト譲許的融資（IDA/IBRD）
- ✓ 国の長期予算のなかで栄養に関する戦略的かつ持続可能な予算配分を支援

より多くより良い投資の ための触媒的な資金調達の 拡大

- ✓ グラント資金の戦略的活用
 - 栄養に関する投資案件
 - 栄養に関する公的支出の見直し
 - 農業補助金の再利用
 - 不健康な食品への課税などの財政政策

民間企業やベンチャーキャピタルを活用し、より健康的なフードシステムに向けて市場を形成する

- ✓ 不健康な食品の組成変更（CSRに加えて）
- ✓ ヘッジファンドや機関投資家による食品セクターへのESG投資の促進

Japan Trust Fund for Scaling Up Nutrition

(栄養改善拡充のための日本信託基金)

栄養に関する投資や事業の拡大において、他の基金では成し得なかった
ユニークで戦略性の高い役割を果たしてきた

フェーズ1 (2009-14年)

- 国内での分析と
キャパシティビル
ディング(33カ国で
実施)

栄養関連の投資に
対する需要を喚起

フェーズ2 (2015-22年)

- 費用対効果の高い栄養投資をスケールアップ
するための国内でのキャパシティビルディング
- 栄養財政、UHCにおける栄養、マルチセクター
栄養投資などに関する分析

2021年12月の東京N4Gサミットに向
けた戦略的方向性の設定

フェーズ3

- 栄養負荷の高い国
でのスケールアップ
の実施

2030年までに世界栄養
目標を達成するため、
N4G後のスケールアップ
を促進

日本信託基金による2,000万ドルの支援により、IDA/IBRDによる59
億ドル以上の支援が実現し、支援の質が向上した



日本信託基金が支援した新しい報告書の例：

各国がUHCプラットフォームを栄養改善のためにどのように戦略的に活用できるかを提示

Universal Health Coverage (UHC)



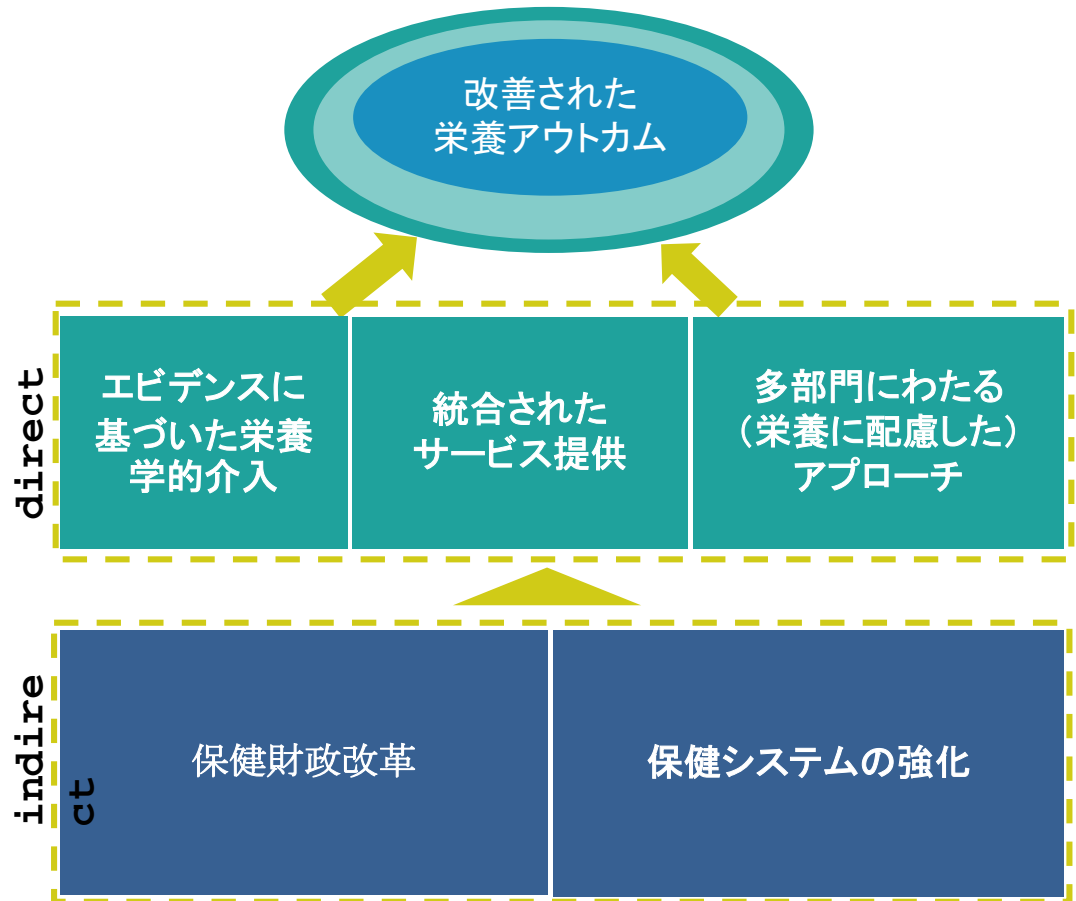
- ▶▶ UHC戦略の中で栄養サービスのパッケージを明確に定義する
- ▶▶ 予防医療・栄養サービス普及のための長期的財政策を策定する
- ▶▶ 資金とサービス普及率のデータを追跡する
 - ▶▶ 栄養予算配分効率化のためのツールを活用する
(Nutrition Public Expenditure Reviews, Optima Nutrition)

同じ資金で効果を最大化することが可能





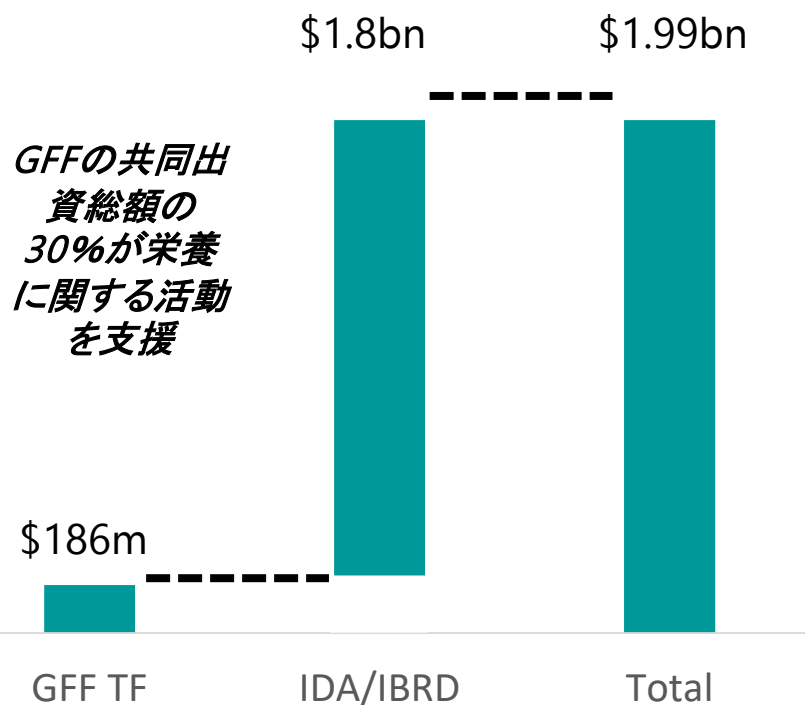
GFFの栄養に関する付加価値



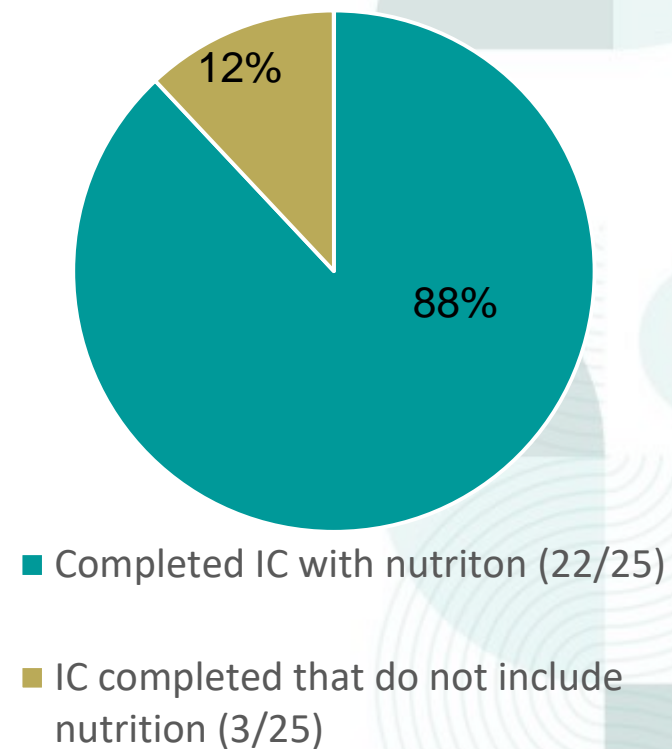
栄養はGFF支援国全体の優先事項であり、 8カ国においては主眼となっています。



GFF信託基金と世銀IDA/IBRDが これまでに栄養に与えた資金



GFFの支援による対話を経て、栄養を含む 投資案件（IC）が完了した割合





GFFの新しい栄養ロードマップ2021-2025

GFFのパートナー36カ国において、栄養を質の高い母子・思春期保健サービスに完全に統合し、財政運営と説明責任を強化することで、栄養不良改善をより進展させる



より多くの、より良い
ファイナンスを促進
する


アカウンタビ
リティの向上

新しい栄養革新
的資金調達ツ
ールの立ち上げ.

意思決定のための
データの強化

日本信託基金との相乗効果を高
め、連携を強化する

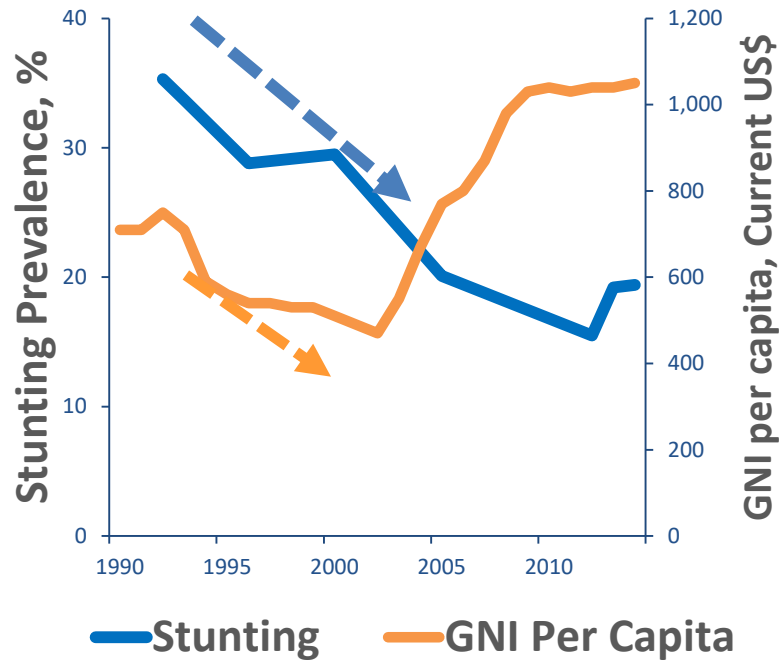
推定インパクト - 100万人の命を救う



Countries in Action

**日本信託基金とGFFは、
どのようにして質の高い栄養投資の
拡大を実現してきたでしょうか？**

セネガル: アフリカのサクセスストーリー



マルチセクターの栄養戦略

- エビデンスに基づく戦略策定
- 複数セクターにわたる政策対話
- 地方自治体による強力な支援
- 必要な健康・栄養サービスを提供するための地域ボランティアの強化

栄養のための資金調達

- 世界銀行のIDAによる2度の融資
- 入念な財務分析
- 投資計画の策定
- 国内予算配分増加とドナー支援による拡充



日本信託基金を活用した分析を通して、以下2つの補完的な投資金融プロジェクトの準備・実施を支援しました: 「青少年期保健財政プロジェクト」「母子・青少年期の健康への投資プロジェクト」

ルワンダ： 人的資本開発に向けた栄養改善投資の促進

日本信託基金とGFFを活用して多セクターにわたる栄養不良の要因分析を支援し、最も投資価値の高い保健・栄養介入策を拡大することの重要性、多セクターにまたがる栄養活動を統合することの必要性、最も脆弱な子どもたちを対象とすることの重要性を明らかにしました。



WORLD
BANK
FINANCING
SUPPORT

発育障害予防プロジェクト

\$25m IDA/\$10m GFF/\$20m PoN

- インパクトが大きく最も投資効果の高い保健・栄養介入活動
- イノベーション

社会的保護プロジェクト

\$80m IDA/\$8m GFF/\$15m PoN

- 家庭での早期幼児発育促進と子育てプログラム
- 栄養を考慮した条件付き現金給付事業
- 市民登録制度

基礎教育プロジェクト

\$210 m IDA

- 初等教育前の質の高い学習
- 教員の質
- 学校までの距離の短縮

農業プロジェクト

\$26 m GAFSP

- 食料安全保障
- 栄養に配慮した農業（生態学的栄養強化、食の多様化等）

4億ドル規模のIDA 人的資本開発政策融資事業につながりました



今後、栄養改善拡充のための日本信託基金は以下の活動を継続します



まだ不足している重要な知識の確立



各国における栄養投資計画の策定



事業の拡大に必要なシステムと運営能力の開発



融資事業の質と効率の向上



栄養改善のための革新的なアプローチを支援

国内予算および
IDA/IBRD融資を栄養に
配分するための需要の
喚起
+
投資の効率化



ご清聴ありがとうございました。

